

今月のビルマのニュース 2008年2月29日【0801号】

「いかなる国も、武器を自国の国民だけに対して使う政府に武器を提供するべきではありません」
—ノーベル平和賞受賞者9名（2月19日）

2月のトップニュース：5月に国民投票？

軍政が2007年5月に憲法承認を問う国民投票を、2010年に総選挙を行うと発表（9日）。国民投票についての法を発表（26日）。

問題点

- ・憲法の草案が公表されていない
- ・憲法の基本方針は軍の支配継続を保証
- ・国民投票に反対したり実施を妨害すると投獄
- ・国民投票で僧侶は投票禁止

日本経済新聞の社説（28日）

「ミャンマー軍政のおごり」

<http://www.nikkei.co.jp/news/shasetsu/20080227AS1K2700327022008.html>

朝日新聞の社説（24日）

「ミャンマー—民主化の空約束は通じぬ」

<http://www.asahi.com/paper/editorial20080224.html#syasetu2>

その他のニュース

ツツ大司教など、ノーベル平和賞受賞者9人がビルマに対し武器禁輸措置を取るよう国際社会に呼びかける（19日）

日本では

- ・政府、国連のミャンマー貧困支援構想を支持へ（朝日新聞、27日）

<http://www.asahi.com/politics/update/0226/TKY200802260487.html>

・ビルマの少数民族団体代表らが来日。国会議員との懇談会や面談などを行った（10～20日）。

・写真展「ビルマ2007 民主化運動：高揚、弾圧、現在」が東京・汐留の共同通信社ビルで開催（5～15日）。オープニング・レセプションには200人近くが来場。今後は国内外で展示予定。

1～2月の政府開発援助（ODA）約束状況

無償資金協力

1月14日

第八次母子保健サービス改善計画（2億400万円）

草の根・人間の安全保障無償資金協力

2月14日 チン州、病院への医療機器購入（約665万円）

2月13日 イラワディ管区、学校建設（約901万円）

2月1日 バゴ管区、母子保健センター建設等（約859万円）。カチン州、学校建設（約868万円）

1月30日 モン州、水供給網改修（約492万円）

1月29日 モン州、学校建設（約659万円）

1月28日 ヤンゴン管区、学校建設（約818万円）

1月18日 マグエー管区でエイズ訓練センター建設（約867万円）

1月9日 カチン州の病院の医療機器購入（約906万円）

イベントなど

・写真展「ビルマ2007 民主化運動：高揚、弾圧、現在」のパネルがバンコク外国記者クラブ（FCCT）で展示（3月5～31日）

・映画「ビルマ、パゴダの影で」（3月15日～）
<http://www.uplink.co.jp/burma>

・作家・クリエイターのいとうせいこうさんがビルマ民主化支援Tシャツを制作
<http://www.burmainfo.org/solidarity/itoseiko-tshirt.html>

・伊藤穰一さんや川田龍平さんがビルマについて動画メッセージ
<http://youtube.com/burmainfo>

もっと詳しい情報は

きょうのビルマのニュース（平日毎日更新）
<http://d.hatena.ne.jp/burmainfo/>

ビルマ情報ネットワーク
<http://www.burmainfo.org/>

お問い合わせ

ビルマ情報ネットワーク 秋元由紀
yuki@burmainfo.org 080-2006-0165

☆今後は「今週のビルマのニュース」として
毎週お届けいたします。